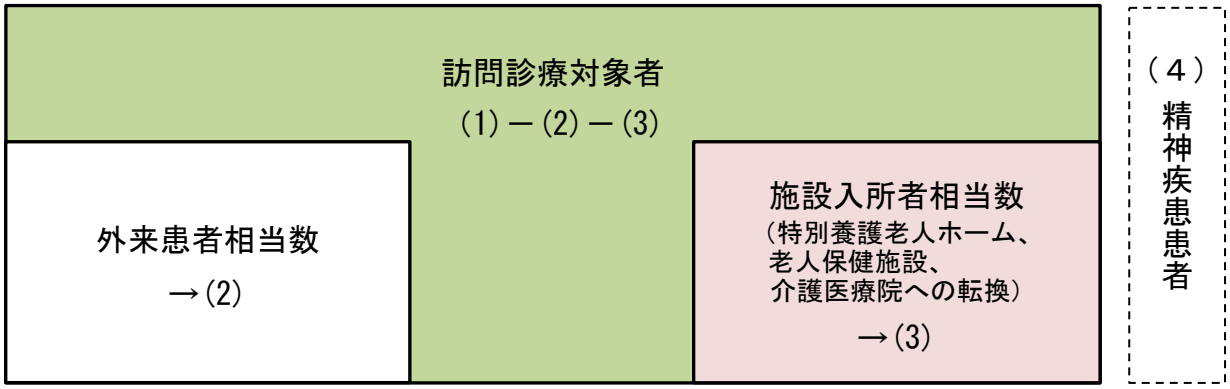
参考資料２

今後の在宅医療等の新たなサービス必要量の算定について

【在宅医療需要のイメージ】

在宅医療等対象者　→　地域医療構想の推計値の検証



【今後の流れ（イメージ）】

在宅医療	介護
【国】推計方法・データ提供 ・地域医療構想策定時に非公表のデータの提供 （老健入所者・療養病床医療区分１の 70%、療養病床地域差解消分、一般病床 C3 未満） ・患者調査による退院後の行先 ↓ 【府】新たなサービス必要量の算定 ・外来相当数の算定 ・介護医療院への<u>転換見込み数</u> ・介護施設・在宅医療への按分 ↓ 【市町村等】 ・数字等の確認・検証	【国】介護保険事業計画用ワークシート公表 ↓ 【市町村】施設・居宅系サービスの見込み量等 ・在宅サービス等の見込み量の推計 （H30～32 年度、37 年度） ↓ 【府】サービス見込み量等集約 【内容・実施主体未定】 <u>介護医療院</u>への転換意向調査
事前調整 【圏域・市町村】医療と介護の整合性を図るための自治体間での整理・調整 ・医療計画と介護保険事業（支援）計画で対応すべき需要 ・具体的な整備目標・見込み量の在り方 ・目標達成の評価	
【府】必要に応じサービス必要量を修正	【市町村】<u>事前調整を行った後</u>、機能分化による新たな介護サービス必要量を追加
協議の場 【圏域・市町村】有識者を含めた協議の場での審議	
【府】必要に応じサービス必要量を修正	【府】サービス見込み量の集約